



## South32 社 Daniel Chandler 氏 ニッケル協会の新議長に選出

トロント（カナダ） — 2020年10月22日、ニッケル協会役員会は **Daniel Chandler** 氏（South32 Marketing 社 コモディティ・マネージャー）を弊協会の新議長に選出しました。弊協会の議長任期は一年で、更に追加で一年間（合計で二年間迄）延長可能です。Chandler 氏は、任期満了を迎えた前議長の **Scott Yarrow** 氏（Glencore International AG 社 ニッケル・サステナビリティ部門 前VP）の後を引き継いで参ります。また、**Marie-Axelle Gautier** 氏（Eramet 社 広報業務担当VP）が第一副議長に、**Tina Litzinger** 氏（Sherritt International Corporation 社 マーケティング担当VP）が第二副議長にそれぞれ選出されました。

ニッケル協会会長の **Hudson Bates** 博士は新議長の選出にあたり「**Dan Chandler** 氏はニッケル協会の運営に10年近く携わっており、この経験から弊協会議長として組織を導いていく人物としては最適と考えられます。弊協会の活動の舵を共に取って行く上で、同氏と協働できることを非常に楽しみにしております。」と述べています。

弊協会は、前議長として任期を満了した **Yarrow** 氏が長年に亘りニッケル産業に対して多大なる貢献をしてきたことに感謝の意を表したいと思えます。今後は社内でニッケル関連部門を離れて別の部門へ異動し新たな任務に就くとのことですが、同氏からの助言を得られなくなることは弊協会にとって非常に残念であります。

新議長の **Dan Chandler** 氏は、「ニッケル協会の議長として、持続可能な未来を目指してニッケルの長期的使用を促進するため、世界中のニッケル関連企業の同胞と共に仕事ができることを非常に光榮に思います。」と述べています。



**South32** 社は、世界的に多角化された鉱山・金属企業で、天然資源開発を通して、現在ならびに将来の人々の生活を改善し、変化を起こすことを使命としています。弊社はオーナーならびにパートナー企業から信用の元に開発や事業を委託され、天然資源の可能性を実現化するために操業しています。弊社はボーキサイト、アルミナ、アルミニウム、発電用・冶金用石炭、マンガン、ニッケル、銀、鉛、亜鉛などを、豪州、南アフリカ、南米各地で採掘・生産しています。ベースメタルの拡大を目標に、北米でも開発プロジェクトを二本保有し、中小採掘業者とも協力して世界中で開発を推進しています。

**South 32 社ウェブサイト** : <https://www.south32.net/>